

オフショア人民元レポート

みずほ銀行香港資金部

22-May-15

＜為替＞ドルの反発や中国人民銀行仲値は元安に設定されるもオフショア人民元高。
 ＜金利＞オフショア人民元通貨スワップ金利は、オンショアレートと乖離し下落。
 ＜株式＞堅調に推移し、前回高値を更新

今週の動向	HK Open	High	Low	HK Close	前週末比(※)
USD/CNH	6.2043	6.2108	6.1934	6.1964	-64
USD/CNY	6.2037	6.2070	6.1925	6.1974	-91
人民銀行基準仲値	6.1079	6.1139	6.1079	6.1131	+46
上海総合指数	4,278	4,658	4,261	4,658	+349

※USD/CNY,USD/CNHについてはpips表示

今週の動向	HK Close	前週末比	今週の動向	HK Close	前週末比
CNHフォワード (1yr)	1,310	-120	CNH Hibor (3mth)	2.7650%	-0.040%
CNH通貨スワップ (3yr)	2.9500%	+0.00%	CNH金利スワップ (3yr)	3.0750%	-0.02%

【直近相場動向及び見通し】

今週のオフショア人民元スポット市場は、ドルの持ち直し及び中国人民銀行仲値が元安方向に設定されていたものの、下値の目処とされた6.20レベルを突破して下落した。オフショア人民元スポット市場は今週6.193～6.210の範囲で推移。株式市場も堅調に回復してきたこともサポート材料となり、オフショア人民元は高値で推移した。

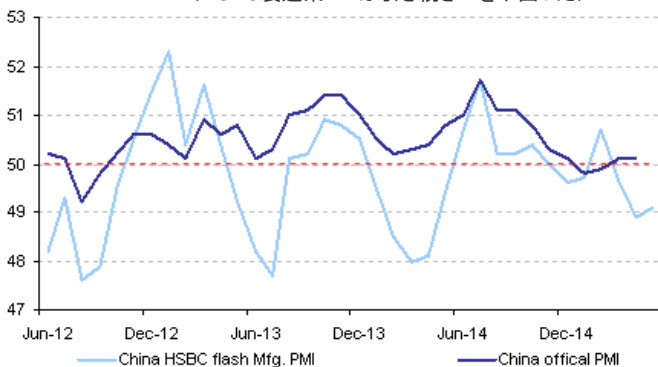
今週はオンショア人民元とオフショア人民元の金利差が拡大した。オフショア人民元通貨スワップ金利は下落した一方、オンショア人民元金利は緩やかに上昇。今週前半は国債入札の影響で流動性が低下したこともあり、オフショア人民元金利は一旦は上昇したものの、週後半には下落した。

来週のオフショア人民元の予想レンジは6.17～6.22。6.20の下値サポートを突破した場合、6.19を下回るほどの人民元高が進行することが予想される。株式市場の回復による更なる資本流入により、人民元高バイアスが継続するものと思われる。

【経済動向】

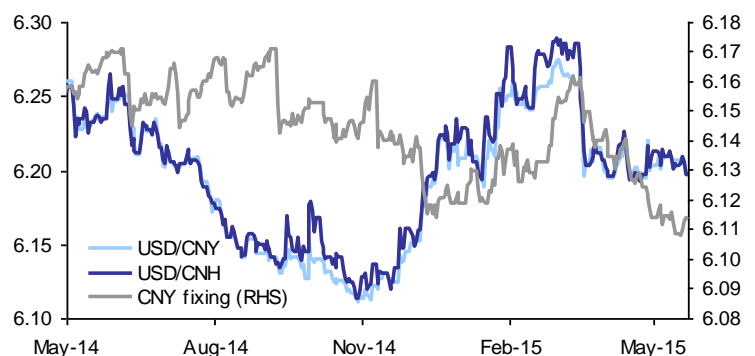
今週発表された5月HSBC製造業PMIは市場予想をわずかに下回る結果となった(市場予想:49.3、今回結果:49.1、前回数値:48.9)。同指数は50を下回ると製造業活動の縮小を示す。今回は目安となる50を下回る結果となったが、為替相場への影響は限定的となった。同指数は3ヶ月ぶりに前回数より上昇した。中国経済の下降リスクが強く残っている中で、足許の金融緩和の好影響が少しずつではあるが具現化してきたことを反映している。

＜HSBC製造業PMIは引き続き50を下回った＞



(出所)Bloombergより

＜人民元為替レート推移:ローソク足、人民銀行仲値:実践＞



(出所)Bloombergより

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

マーケットに関するご質問等は、野田、藤野、古瀬、田上までお問い合わせ下さい。Tel:2525-0351